

様式第1号（第5条関係）

福智町空き家等解体等補助金交付申請書

年 月 日

福智町長 様

申請者 住所  
氏名  
電話

福智町空き家等解体等補助金の交付を受けたいので、福智町空き家等解体等補助金交付要綱第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 申請内容

空き家等の所在地	福智町
空き家等の所有者	
所有者との関係	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 管理者 <input type="checkbox"/> その他（ ）
老朽空き家等の規模	延べ面積 m <sup>2</sup> 階数 階
空き家となった時期	年 月頃

2 補助金交付申請額(解体または片付けどちらか一方のみ)

円

項目	補助対象経費	補助率	補助対象経費 (A) × 1/2 = (B)
解体撤去	(1) 工事費概算見積額 円	1/2	(B) 円 (1,000円未満の端数は、切り捨てること。)
	(2) 標準除却費 円		
	(A) 円		
	補助の限度額	(C) 50万円	

片付け	補助対象経費	補助率	補助対象経費 (D) × 1 / 2 = (E)
	(D) 円	1/2	(F) 円 (1,000 円未満の端数は、切り捨てること。)
	補助の限度額		(G) 10 万円

**【解体撤去の場合】**

注1 補助対象経費(A)は、(1)工事費概算見積額と(2)標準除却費のいずれか低い額を記入すること。

注2 (1)工事費概算見積額には、家財道具、庭木の撤去、土地の整地等に係る費用は含まない。

注3 (2)標準除却費は、国土交通大臣が定める除却工事に要する費用の1平方メートル当たりの額( 円)に延べ床面積を乗じた額を記入すること。

注4 補助金交付申請額は、(B)と(C)のいずれか低い額を記入すること。

**【片付けの場合】**

補助金交付申請額は、(F)と(G)のいずれか低い額を記入すること。

※解体補助金と片付け補助金の同時併用はできません。

**3 補助事業概要**

施行业者	業者名	
	住所	福智町
	電話番号	
事業着手予定日	年	月 日
事業完了予定日	年	月 日

**4 添付書類**

- (1) 登記事項証明書、固定資産税課税台帳兼名寄帳その他の申請者が所有者等であることが分かる書類
- (2) 補助対象経費が確認できる工事費概算見積書(補助対象工事を行う解体工事業者の押印のあるものに限る。)
- (3) 町税等の滞納がないことの証明書(申請日前30日以内に交付を受けたものに限る。)
- (4) 空き家等の現況写真
- (5) 空き家等の位置図
- (6) 誓約書兼同意書(様式第2号)
- (7) その他町長が必要と認める書類